

平成30年度事業報告について

(公社)雲南市シルバー人材センター

1 事業活動の概要

国内景気は引き続き底堅く推移していると言われ、景気や業績・相場などが下がりそうで下らない状況にあります。近年小幅ではありますが継続してきた賃上げ効果によって、景気の改善を支えている内需が拡大し個人消費が増えてきています。

その要因が所得の改善と言われ、2018年の賃上げは5年連続となり、大企業だけではなく中小企業も20年ぶりの伸びとなっています。

今後も堅調な海外景気や、非製造業の投資需要の高まりなどを背景に、内外需足並の揃った緩やかな景気回復が続くと予想されています。

国は、ニッポン一億総活躍プランにおいて「生きがいを持って社会参加したい高齢者のための多様な就業機会の確保、経済的自立に向けた支援」の中で、シルバー人材センター事業に関して種々の施策を講じています。

そうした中、全国的にシルバー人材センターを取り巻く環境は好機として捉えられています。

当センターの平成30年度の会員数・就業延べ人数は、関係機関、特にハローワーク雲南、島根県シルバー人材センター連合会と連携しながら事業を進めた結果、会員数は平成30年7月に400名を超え、また、契約金額も請負・派遣事業共に大幅に増加し、全体として前年度比で大きくプラスになっています。

こうした状況を踏まえ今一度注視し、期待に応えていくためにも「強い危機感」を持ち、「市民の支持拡大の運動」を粘り強く展開すれば、シルバー人材センター事業の展望は、より明るいものになると確信しています。

当センターの事業実績は、下記に記述しますとおり会員数及び契約金額ともに平成24年度から大きく減少しましたが、平成27年度下げ止まりとなり、平成29、30年度は会員及び役職員の努力はもとより、地域の皆様、行政をはじめとする関係機関のご支援により平成28年度を大きく上回ることができ、特に請負から派遣への切り替えにより、派遣の契約額が大きく伸びています。

安全第一の就業を目指しましたが、総会以降残念ながら 3 件の事故が発生いたしました。

以来、安全・業務委員会を逐次開催し、無事故就業対策について協議を行い、安全講習会の開催・委員会による現場パトロールの実施・会員の皆さんへ安全に対する周知・徹底を図っています。

今後は、先述したように国内外の社会経済情勢は全く予断を許しませんが、高齢化社会の受け皿となるシルバー事業をますます発展させていくためには、公益社団法人として市民の目線に立ち、多様化する社会的要請や企業要請などの社会経済環境の変化に的確に対応していくことが重要となります。

今後とも、安全就業を第一とし、派遣事業の積極的な取り組みなど国の施策の動向を注視し、県連合会及び近隣のシルバー人材センターとの情報を密にしながらか就業機会の拡大を目指し、お客様に「安心と信頼」される魅力あふれるシルバー人材センターを構築していく必要があります。

以下、平成 30 年度において実施した事業の概要を報告します。

2 事業実績（10年の軌跡）

（数値は、請負・委任と一般労働者派遣事業を合計した数値）

年度	会員数 (人)	粗入 会率 (%)	就業延 人員 (人)	就業率 (%)	受託 件数 (件)	契 約 金 額 (千円)			
						計	公共 関係	企業 関係	一般 家庭
21	466	2.7	30,077	91.6	4,369	151,842	34,843	63,089	53,910
22	476	2.8	31,584	92.6	4,455	152,201	34,689	66,428	51,084
23	444	2.6	31,801	94.4	4,545	149,279	32,231	63,465	53,583
24	394	2.2	23,503	90.9	4,272	121,131	23,630	45,291	52,210
25	351	2.0	23,160	89.4	4,517	120,944	23,749	43,271	53,924
26	344	1.9	24,057	92.4	4,193	127,571	26,242	50,540	50,789
27	370	2.1	23,561	90.5	4,231	130,541	26,889	53,354	50,298
28	373	2.1	24,913	89.2	4,259	139,737	30,476	57,273	51,988
29	391	2.2	26,656	91.6	4,420	147,194	29,412	66,243	51,538
30	414	2.4	29,580	90.6	4,627	170,190	42,677	76,940	50,573
前年度比較	105.8%	+0.2	111.0%	-1.0	104.7%	115.6%	145.1%	116.1%	98.1%

3 実施報告

(1) 安全・適正就業について

安全就業推進実施計画に基づき、安全な就業は全てに優先し、労働関係諸法規の法令を遵守し、安全・適正な就業に努めたが、草刈作業中による事故が1件、剪定作業中の事故が2件（物損）発生しています。

（27年度0件、28年度5件、29年度2件、30年度3件）

（取組）

- ① 安全指導推進員を1名配置し安全パトロールの強化（76回）
- ② 班会で安全就業講話及び就業に関する危険作業や偽装請負の自主点検について意見交換を実施
- ③ 公平な就業機会の推進（ローテーションの推進）
- ④ 事務局だより（2回発行）による安全就業の奨励
- ⑤ 安全・業務委員会による現場パトロールの実施（3回）

(2) 会員の増強について

会員の拡大は、当センターの最重要施策として取り組み、多様な発注ニーズに対応するため、下記の運動を積極的に取り組み会員の確保に努めました。

新規会員は65名、また病気や家庭事情での退会者が42名あり、今年度末の会員数は前年の391名に対し414名と23名の増となっています。

（取組）

- ① 入会説明会を月2回開催（説明会参加68名）
- ② 一会員一人勧誘のロコミ運動
- ③ 後期高齢者等及び加入時期に配慮した会費制の導入
（77歳以上は2,000円 当該年度10月以降入会者は半額）
- ④ 女性会員活性化委員会による一般市民を対象とした講習会の開催
- ⑤ 市内各交流センターへ事務局だよりの配布

(3) 就業機会の拡大について

就業拡大は、会員拡大と併せて当センターの最重要施策として取り組んでいます。

会員及び役職員は「みんなが開拓、みんなが就業」を基本とし、次年度以降

もあらゆる機会をとらえて就業開拓に積極的に取り組みます。

(取組)

- ① 就業開拓推進員（兼務地域連絡員）を6地域に7名配置
- ② 役職員等による年末年始における企業訪問（68社）を実施
- ③ 派遣事業への積極的な取り組み（専属職員を配置）

（受注件数 36件 就業延べ人数 7,077人日）

- ④ 指定管理者制度（創生館、掛合体育館及び野球場）の継続受託
- ⑤ 行政機関等に対し委託事業の確保に積極的に対応

（11月13日には速水雲南市長、小山健康福祉部長他2名に、また11月16日に藤原雲南市議会議長、高野議会事務局長との意見交換を行う）

（4）普及啓発の推進について

広く雲南市民に対し、シルバー事業の理念、意義、事業活動状況を地元テレビや新聞、一般研修、ボランティア活動を通し、会員拡大や就業拡大の普及啓発に努めました。

(取組)

- ① 市内10か所で186名の会員が参加しボランティア作業を実施
- ② 毎月ケーブルテレビ等地域の媒体を活用した普及啓発を実施
- ③ ホームページ及び自治体の広報誌、新聞を活用した普及啓発を実施
- ④ 一般市民・会員を対象とした講習会を開催
 - ・筆ペン字講習会（平成30年7月12日開催 参加者30名 於：加茂町かもてらす）
 - ・剪定講習会（平成30年11月5日開催 参加者19名 於：三刀屋アスパル周辺）
 - ・転倒予防講習会（平成31年1月28日開催 参加者14名 於：三刀屋アスパル）
 - ・剪定講習会（平成31年3月4日開催 参加者21名 於：木次中学校中庭）
- ⑤ 「利用者アンケート」調査を実施(90%以上の方が総合的に満足と回答)

（5）財政運営の健全化について

平成22、23年の国における事業仕分け及び偽装請負等の関係法令の規制の強化に伴い、平成23年度には財政健全化指針を策定し財政基盤の強化を図っています。

平成30年度も引き続き指針を踏まえ、効率的な財政運営に努め、積極的に

就業拡大を図る一方、市当局に対し財政支援及び委託事業の拡大を要請するなど財政基盤の安定化に努めました。

(取組)

① 派遣事業（新規4事業所）の積極的な取り組み

(参考：新規事業所)

NTN 鋳造株式会社、重光食品株式会社、三刀屋金属株式会社

あっとホームゆりさわ（宍道町）

② 雲南市長及び市議会議長へ補助金の確保、及び委託事業の拡大に対する支援の要望と意見交換の実施

③ 効率的な財政運営

(6) 組織の充実について

センターは情報発信基地であり、情報の共有化を図るため、各種会議・先進地視察研修会等を横断的に開催し、組織体制の強化・課題解決のために積極的に取り組みました。

(取組)

① 理事会（7回）及び専門委員会（2回）の開催

② 女性会員活性化委員会（5回）の開催

③ 地区代表世話人会議（1回）及び各地区班会（8か所）の開催

④ 事務局長会議及び安全就業・会計事務研修会等（松江市他）への参加

⑤ 中国地区役職員及び担当者研修会（松江市）への参加

⑥ 役職員先進地視察研修（浅口市シルバー人材センター）の実施

⑦ 当センタースタッフ拡大連絡会議（3回）の開催